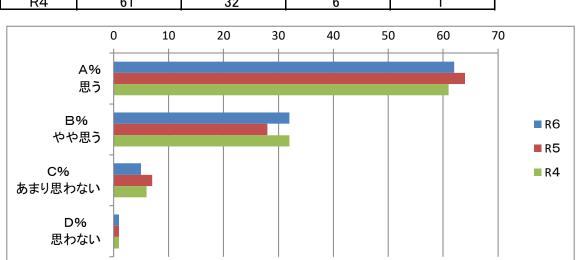
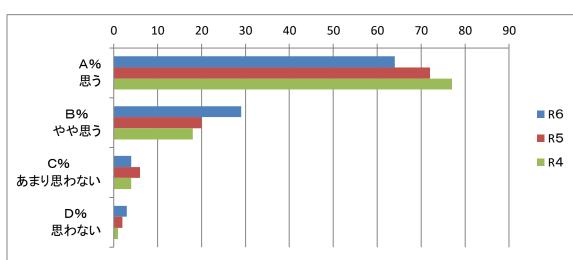
令和6年度 川之江小学校 保護者・児童アンケート結果(抜粋)







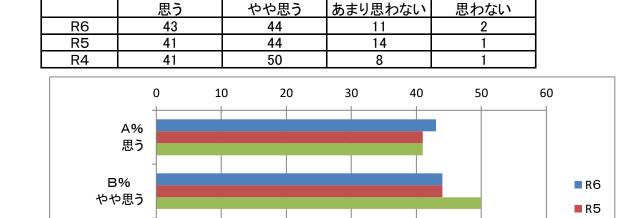


・昨年度同様A・R評価の合計は90%を超えているが、保護者、児童ともR評価が増えている。

С%

「中午及門が八つ計画の自己は30%で超んでいるが、休設省、近里とも計画が増んでいる。	
・D評価を選択する児童が少し増えている。これらの児童がO%になるように、積極的に仲間づくりを発	進めていく必要がある。

D%



В%

問2 基礎的な学力が身に付いている。

Α%

C%

あまり思わない

D%

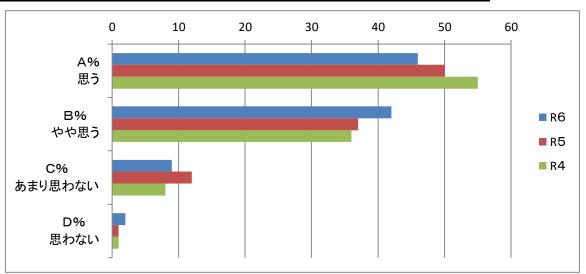
思わない

Α%

思う

問9 友達となかよくできている。





・ 保護者はA評価が増えたものの、保護者、児童共にD評価が少し増えている。楽しくてよく分かる授業を通して、学力の定着・向上に取り組む。
・ Chromebookを有効に活用し、個別最適な学びを進めるとともに、多様な学び方を学習内容によって工夫する。

D%

思わない

■ R4

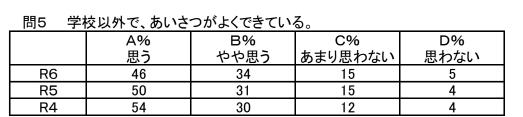
- On	ironlebookを有効に活用し、個別取過な子のを進めることがに、多体な子の力を子自内台によって工
問5	家庭や地域では、あいさつがよくできている。

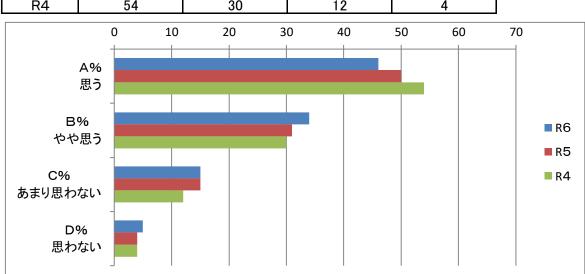
С%

あまり思わない

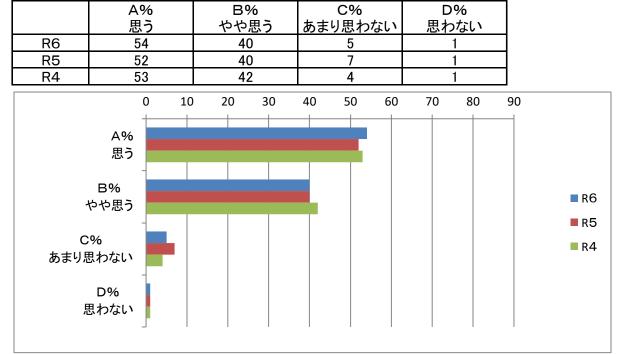
	R6	26		49		22		3		
	R5	24		49		25		2		
ſ	R4	23		51		23		3		
	В		10	20	30	40	50	60	70	■ R6
	やや C% あまり思わ D0 思わ	ない								■ R5 ■ R4

やや思う

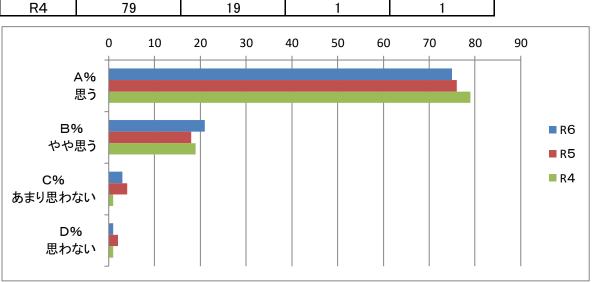




- ・ 児童の評価はAB合わせて80%でA評価は若干がっている。保護者の評価多少改善が見られるが、こちらも二極化である。実際のところはまだまだ十分とは言えない。
- ・ 学校運営協議会との連携や教職員で組織する部会の取組も継続し、今後も、自ら進んで挨拶できる子を学校、地域、保護者で育てていきたい。

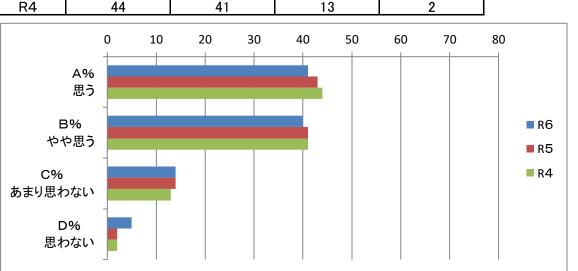




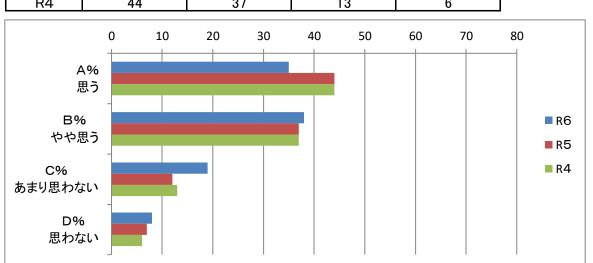


- ・ 昨年度に引き続き、児童、保護者ともに肯定的評価が高い水準を維持している。
- ・毎月行う「心のお天気調べ」等の結果を大切にする。また普段から気になる児童を見逃さず、その都度個別懇談するなど、実態をつかみながら個別の対応に努める。

	問11 「早ね・早起き・朝ごはん」の習慣が身についている。										
Γ	A%		В%		С	%					
思う			やや思う		あまり思わない		思わない				
L	R6		41		4	0	1	4		5	
L	R5		43		4	1	1	4		2	
L	R4		44		4	1	1	3		2	
			0	10	20	30	40	50	60	70	80



_	問11 「早ね・早起き・朝ごはん」が毎日できている。									
ſ		Α%	В%	B% C%						
		思う	やや思う	あまり思わない	思わない					
	R6	35	38	19	8					
	R5	44	37	12	7					
	R4	44	37	13	6					



- ・ 昨年度に比べCD評価の増加が課題である。しっかり身に付いているという肯定評価も若干下がっている。 ・「早ね・早起き・朝ごはん」の生活習慣が、学校生活の充実とともに家庭学習習慣や読書習慣にも良い影響を与える。引き続き家庭と学校とが連携して取り組んでいきたい。

	A% 思う	B% やや思う	C% あまり思わない	D% 思わない	0	10	20	30	40	50	60
R6	<u>心力</u> 7	35	<u> </u>	<u> </u>	A%						
R5	30	40	21	9	思う						
R4	10	33	43	14	B% やや思う						■ F
					C%						= 1
					あまり思わない						
					D% 思わない						

・ 今年度はA評価が激減し、CD評価が激増している。PTA活動の参加者の固定化に現われている。 ・ 会の内容によっては集まりが大変少なかったり、いつも来てくださる方だけになったりする。多くの方に参加していただけるように工夫したり呼び掛けたりする必要がある。作業等については割り振り も必要。